

SDGS HYOGO 青年チャレンジ事業

# デンマークの若者リーダーと 過ごす世界と日本の違い



原田 伊織 竹島 一心 三宅 修平

# 目次

<b>1年間の活動</b>	<b>3</b>
<b>イベント概要</b>	<b>10</b>
<b>参加者の声</b>	<b>16</b>
<b>学びと気づき</b>	<b>18</b>
<b>次のアクション</b>	<b>19</b>
<b>まとめ</b>	

**SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS**

# ユースカウンスルとは ？

そのまちに住む若者達の声を集め、  
若者をエンパワメントし、  
まちを変えるための協議体。

(日本語では、「若者会議」「若者議会」「若者協議会」)



## 若者が自分たちで 自分たちのまちをつくれる仕組み

## ユースカウンシルの特徴

- 運営をするのも若者。
- 参加する一部の若者ではなく、**すべての若者の声**を集める。
- 影響力を持つために、意見を伝えるだけでなく、**自分たちで行動も起こす**。
- そして、それは真面目なことに限らない

# Up to You! とは



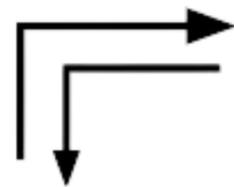
- 尼崎市のユースカウンシル事業。
- サポートはユースセンターの職員が行う。
- それぞれが役割と個人プロジェクトを持っている。
- ビジョンに向かって行動するチーム。

## Vision

「若者がきがねなく社会に参画できるまち」

# Up to You! の特徴

- ・若者の声を代弁
- ・行政職員との調整



ユース交流センター

- ・日常の相談
- ・資源の提供を依頼



行政：尼崎市

- ・活動報告
- ・政策提言



- ・具体的な協働策
- ・財政的支援

Up to You!

- さまざまな若者が参加している。  
(年齢は14歳～29歳まで)

- 一人ひとり個人の悩みから  
課題として取り組んでいる。  
「公共は常に私発」



- Up to You! 参画メンバーの活動

# 個人プロジェクト

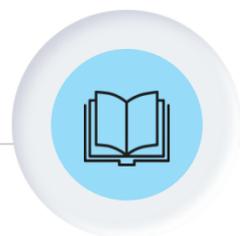
1年間の流れ



## Dialogue

1月～3月

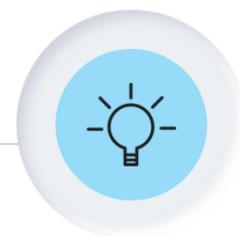
自分が取り組むテーマを決めるためにメンバーや自分と対話します。



## Deepen+α

4月～7月

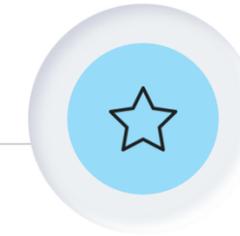
取り組むテーマが決まれば、さらに深めていきます。



## Presentation

8月

行政に向けてプレゼンを行います。それぞれの行動の結果が伴う提案です。



## Action

9月～

プレゼン以降も活動を継続します。市や地域と協力しながら課題解決に向けて行動します。

# Up to You! の取り組み

## 4期生プロジェクト

9P/23人

プロジェクト名称は3期継続のみ

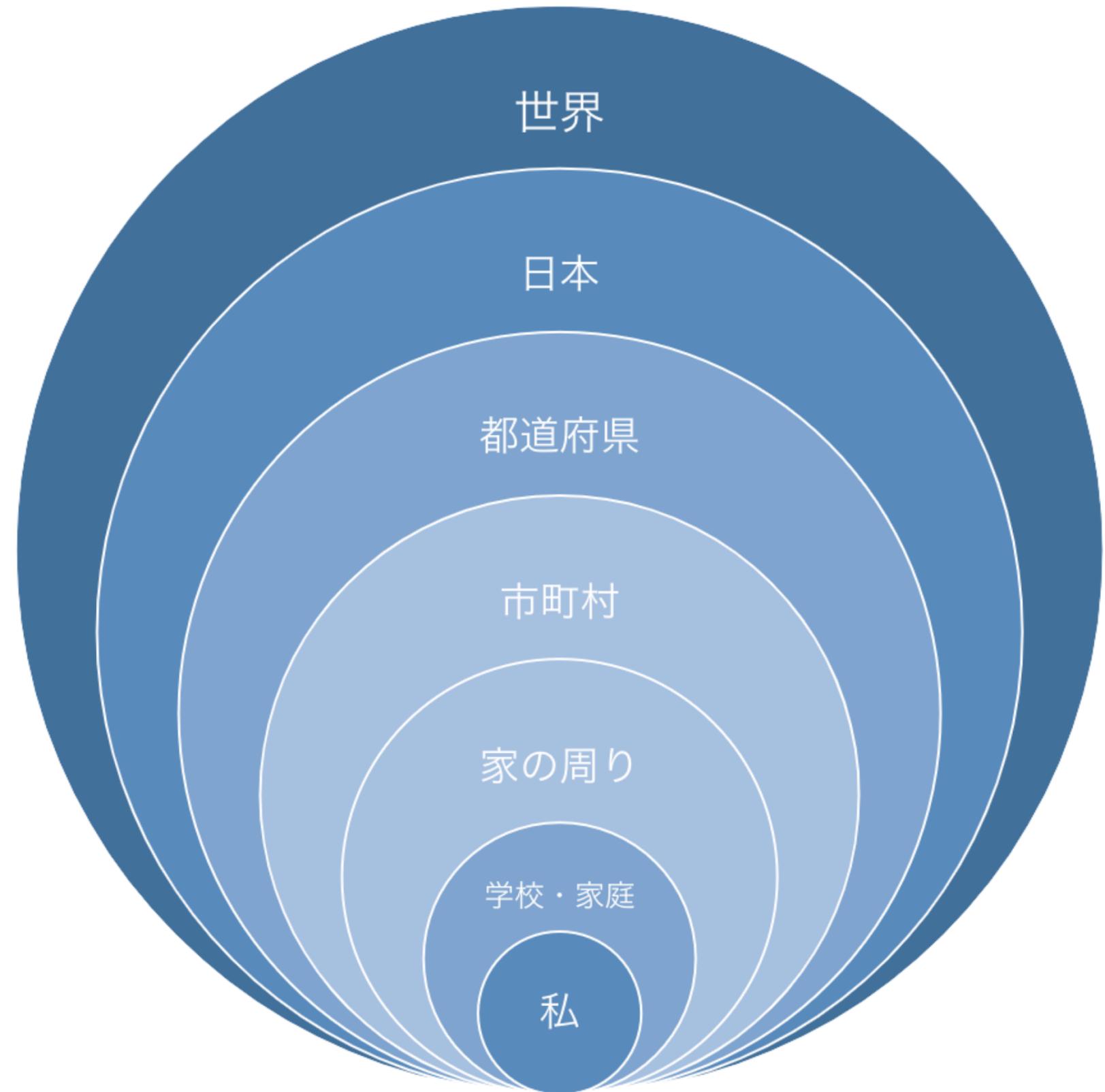
若者の海外研修 の機会創出	『推し』に着目 した若年層の献 血の促進	定時制高校にも っと大学進学 の選択肢を	若者向け補助金 制度の改善	ポイ捨てする人 をなくす
精神疾患患者を 身近に支えるサ ポーターへのサ ポート	ヤングケアラー 支援	AMA.ROCK~未来 への架け橋~	メイクできっか けづくり	

大切にしていること

# 公共は常に私発!!

この距離をどのように  
つなげられるのか。  
まずは私に近いところから。

**自分たちの環境は  
自分たちで変えていける!**



# Social participation of youth

参加  
無料

## デンマークの若者リーダーと 過ごす世界と日本の違い

7.15 MON

時間

14:00~16:00

内容

デンマークの若者リーダーと一緒に  
世界のことについて学びましょう！



GUEST

Frederik Dahler



GUEST

能條 桃子

主催：UptoYou!

協力：一般社団法人NO YOUTH NO JAPAN

この事業は「SDGs HYOGO青年チャレンジ」  
事業として実施しており、公財兵庫県青少年本部から  
助成いただいております。

お問合せ

06-6423-7788



uptoyou@youthconso.jp

# イベント概要

海外の若者リーダーとの対話を通じて、日本と世界の違いを学び、社会参画の可能性を考えた。ワークショップや学校訪問を実施し、民主主義や権利意識についての理解を深める機会に繋がった。



ワークショップ



アンケート



学校訪問

# イベント概要

## ・ DAY 1

「デンマークの若者リーダーと学ぶ ～民主主義と若者参画～」

日時：7月15日 場所：尼崎市立ユース交流センター

主催：Up to You! 参加者：25名

ゲスト：Frederik Dahler (デンマーク若者政治リーダー)

能條桃子 (NO YOUTH NO JAPAN)

## ・ DAY 2

若者メンバーと一緒に市内の小中学校と中学校を訪問し、権利について考える機会を設けた。訪問後、尼崎市こども政策監と意見交換をする場を設けた。



### Things that are different in Denmark:



**SU**  
When taking education, you get 50 from the state a year amount of money.

**Young politicians**  
The last time at 22 years old was elected to the Parliament, the first time in 2015. Now 20-year-olds get the right to vote.

私たちは、  
**SDGs**  
**HYOGO**  
青年チャレンジ  
に取り組んで





保健室



女  
男女・障害者

# 参加者の声



女性・21歳 大学生

今の自分にできることは自分のマイノリティ性や生きづらさに気付いて、小さくても声を上げることを実施したい。



女性・18歳 高校生

もっとお話を聞きたいと思った。自分も世界に飛び出して、いろんな国を周って、自分の目で世界の制度や、仕組みを知りたいなと新しい目標ができました。



男性・21歳 大学生

その文化に触れたり見たり聞いたりといった、実際に体験することがeye-openingな体験に繋がることも体感したので、これから尼崎でもそうした機会を増やしていきたいと考えています。



男性・17歳 高校生

自分もフレデリックさんのように何か行動して、社会に影響を与えたいと思った。

# 数値目標の達成度

## ■ 参加した若者向けにアンケートの実施

「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」の項目で  
「同意する」と答えた割合→**100%**

(目標：6割以上) ※日本財団の18歳意識調査では、45.8% (2024年2月調査) となっている。

## ■ アクション数の計

参加した若者が具体的なアクションを考え、振り返り時にアクション実行について実現率を計測した。

・ Up to You! の報告会で提案する    ・ 若者主催のイベントをつくる  
→50%の若者が振り返り時までにはアクションを実行していた。

# 学びと気づき

1 貧困をなくそう



4 質の高い教育をみんなに



## 1. 貧困をなくそう / 4. 質の高い教育をみんなに

学びの機会は経済格差に左右されるべきではない。

海外に行かずとも、eye-openingな体験を増やしていく必要がある。

5 ジェンダー平等を実現しよう



13 気候変動に具体的な対策を



## 5. ジェンダー平等を実現しよう / 13. 気候変動に具体的な対策を

ジェンダーや環境問題について「議論する場」をもっと増やし、日本でも当たり前  
に話せる文化を作ることが重要。

10 人や国の不平等をなくそう



16 平和と公正をすべての人に



## 10. 人や国の不平等をなくそう / 16. 平和と公正をすべての人に

「民主主義はトレーニング」—— 若者が日常的に社会参画できる環境を作ることが、平等で公正な社会につながる。

# 次のアクション

## 若者のアクションこそ、次のSDGsの推進力に

### Action 01



教育格差なく学びを  
体験できる社会に向けて

### Action 02



尼崎市こども計画  
パブコメ

### Action 03



4期生募集

### Action 04



民主主義ユース  
フェスティバル2025神戸  
にブース出展



# Thank You

ご清聴ありがとうございました